

記者発表

【防災情報】北上川ダム統合管理事務所 降雨に伴うダム防災情報
(第3報：終報)

北上川ダム統合管理事務所では、今後まとまった降雨が予想されず、ダムへ流れ込む水量も減少に向かっていることから、5月4日13:00に災害対策体制を「**注意体制**」に移行しました。

洪水調節を行っておりました湯田ダムでは、**約160万 m^3** （岩手県庁約**19杯分**）の水をダムに貯め込み、下流河川の水位上昇抑制に効果を発揮しました。

○湯田ダムの洪水貯留効果について

今回の出水で、湯田ダムで貯めた水の量は約160万 m^3 となります。
(北上川ダム統合管理事務所の計算値より)

	流域平均 累加雨量 ※1	最大流入量 発生日時	最大流入量 ※2	最大流下量 ※3	調節量 ※4	貯め込んだ 水の総量
湯田ダム	72 mm	5月4日 10時	455 m^3/s	395 m^3/s	60 m^3/s	160万 m^3

※1 流域平均累加雨量：降り始めから最大流入量を記録する直前（5/4 13:00）までの速報値

※2 最大流入量：ダムに流れ込んだ水量の最大値

※3 最大流下量：ダムから下流へ流した水量の最大値

※4 調節量：最大流入量と最大流下量の差

湯田ダムに貯めた水の量を、他の施設の容量に単純換算すると以下のとおりとなります。

・岩手県庁に貯めた場合：約19杯分に相当（岩手県庁の容積8万5千 m^3 ）

○北上川ダム統合管理所 5ダムの洪水貯留効果について

今回の出水で、北上川ダム統合管理事務所が所管する5ダムで貯めた水の量は約600万 m^3 となります。（北上川ダム統合管理事務所の計算値より）

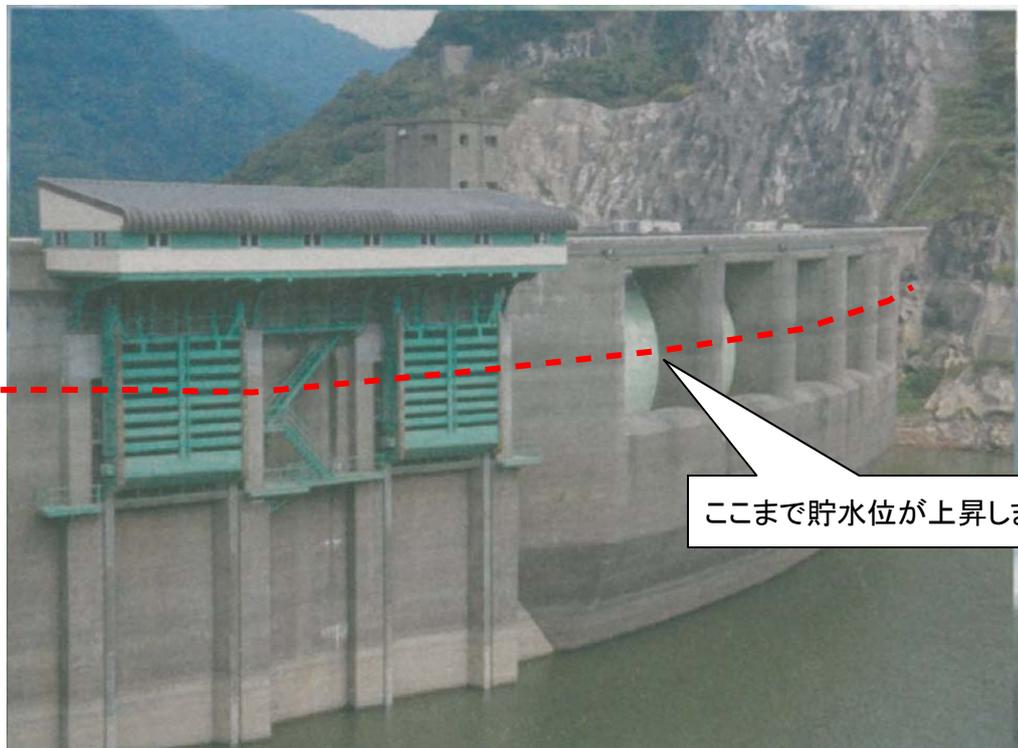
5ダムに貯めた水の量を、他の施設の容量に単純換算すると、以下のとおりとなります。

・岩手県庁に貯めた場合：約70杯分に相当（岩手県庁の容積8万5千 m^3 ）

引き続きダムからの放流を行っておりますので、河川の水位等につきまして十分注意をしてください。



5月4日 14時頃の湯田ダム貯水池の状況



夏期における湯田ダム貯水池の状態

※ダムに関する情報につきましては、当事務所のホームページでご覧頂けます。

ホームページ URL <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>

発表記者会：岩手県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 北上川ダム統合管理事務所 副所長（技術） 尾形 清 管理第一課長 中島 勇一郎 TEL 019-643-7831（代表）
